

平成29年3月3日

平成28年度教科用図書検定調査審議会
教科書の改善について（論点整理）に関する意見

一般社団法人日本新聞協会

N I E委員会

委員長 小島 明日奈

児童・生徒が、日常生活で携帯電話、スマートフォンをはじめ情報通信機器に日常的に接する中で、デジタル教科書を導入することは時代の要請と言える。小・中学校の学習指導要領改訂案では児童・生徒の言語能力の充実と情報活用能力の育成を挙げているが、デジタル機器を使いこなす前提として確かな言語能力の育成が必要である。デジタル教科書の導入にあたり、情報通信機器に偏ることなく、主たる教材である紙の教科書、さらに新聞、書籍を学校現場で有効に活用することが望ましい。情報化が急速に進展する現代で、児童・生徒が情報に惑わされないため学校現場で紙媒体をベースとした学習指導を求めたい。

現在、「学校におけるICT環境整備の在り方に関する有識者会議」でガイドライン案を策定しているが、その過程においても紙とデジタルのバランスを踏まえつつ議論を深めていただきたい。

以 上